



大阪科学・大学記者クラブ 各位
(同時資料提供先：大阪市政記者クラブ)

2019年7月1日

大阪市立大学
大阪市危機管理室
大阪市東成区役所
三谷電池技術研究所合同会社

防災用蓄電池を市民が体験利用！

大阪市危機管理室×大阪市東成区役所×大阪市立大学×三谷電池 防災用蓄電池の実証実験に関する連携協定を締結します

大阪市立大学は、令和元年（2019年）7月3日（水）、大阪市危機管理室、大阪市東成区役所、及び三谷電池技術研究所合同会社（以下、三谷電池）と、防災用蓄電池の実証実験に関する連携協定を締結します。

本学では、都市防災教育研究センター（CERD：サード）が、大阪市内の複数行政区と連携し、コミュニティ防災教室、防災リーダー養成を通じて地域防災活動に取り組んでおります。

本連携により、本学発ベンチャー企業である三谷電池が開発中の防災用蓄電池を用いて、災害時の避難所におけるスマートフォンへの充電を行う実証実験を、本年9月から実施します。

本実証実験を通じて、三谷電池の蓄電池の研究開発ならびに実用化を加速し、安全な防災用蓄電池の普及により、地域防災における安全安心のまちづくりの推進が期待されます。

【実証実験の概要】

三谷電池の蓄電装置は、電解液に「塩水」を用いています。従来のリチウムイオン電池に比べ、充放電を繰り返しても劣化が少ない高いサイクル特性や一度にエネルギーを入出力できる高出力特性を有し、発火等のリスクの無い安全な材料で構成されているため、一般家庭や公共施設等の非常用電源、無線基地局等社会インフラのUPS（無停電電源装置）、さらに災害時の避難所に設置する蓄電池に適した特性をもっています。

実証実験では、開発した防災用蓄電池を、大阪市東成区内の避難所に設置し、避難訓練の際に、市民の方々にスマートフォンへの充電を体験いただき、使用感の調査、電池の稼働状態・安定性の確認、保守点検に関する検証、情報収集を行います。

【連携の概要】

- ・ 防災用蓄電池の実証実験の実施
- ・ 避難所における非常用電源に関する情報収集
- ・ その他本協定の目的を達成するために必要な連携・協力

【協定の調印式について】

下記要領で行います。

- | | | |
|---------|---------------|----------------------------|
| ・ 日 | 時 | 令和元年（2019年）7月3日（水）14時00分から |
| ・ 場 | 所 | 大阪市役所 5階 中応接室 |
| ・ 出席予定者 | 大阪市危機管理室 | 大坂 昭一 室長 |
| | 大阪市東成区役所 | 麻野 篤 区長 |
| | 大阪市立大学 | 宮野 道雄 学長補佐 |
| | 三谷電池技術研究所合同会社 | 三谷 諭 代表社員 |

調印式を取材される場合は、事前に大阪市立大学広報室（TEL：06-6605-3411、t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp）までご連絡をお願いします。

尚、調印式当日は、開始時間前に上記会場へ直接お越しくください。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

【本件に関する問い合わせ先】
研究支援課 担当：古川
TEL：06-6605-3614
Mail：j-furukawa@osaka-cu.ac.jp